

2023-24 Weekly Bulletin **Tanabe Hamayu Rotary Club**

世界に希望を生み出そう

クラブテーマ

縁をむすぶ

2023-24年度 RI 会長
ゴードン R. マッキナリー
第 2640 地区ガバナー
谷 宗光

会長：山本敦洋 幹事：高原 歩 会報委員長：辻 諦淳
事務所：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館内
田辺はまゆうロータリークラブ TEL0739-26-6181
例会場：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館 TEL0739-22-0155
創立年月日：1992年1月21日 例会日：毎週火曜日 18:30～
URL：<http://www.aikis.or.jp/~t-hamayu/> E-mail：t-hamayu@vm.aikis.or.jp



上富田町長 奥田 誠様をお迎えて

会長挨拶

山本敦洋

当クラブの第18代会長をお勤めして頂きました、中野 博行様が10月20日午前5時22分79歳を以て永眠されました。中野社長 本当に後輩思いの元気で男気のある方でした。天国でも好きなビール・紹興酒を楽しく飲んで頂く姿を思い 此処に、中野社長のご冥福を心よりお祈りさせていただきます。皆さん 黙祷をお願い申し上げます。

先々週はコロナに感染しお休みを頂き誠に申し訳ございませんでした。杉山副会長様急遽の会長代行ありがとうございました。

山ちゃん宅地建物取引士 合格ライン達成おめでとうございます。合格発表を前に皆さんに号外するのは申し訳ございませんが、自分事のように嬉しい報告でした。改めておめでとうございます。

さて、本日は資格について少しお話させていただきます。よく、資格を持っているからといって実務には直結しない、だから資格を持つのは無駄である、なんていうことをいう人がいます。しかし、実務に直結しないからといって、資格を取得することは必ずしも無駄ではないのです。特に、将来的に起業を考えている人については、資格を通して得た人脈が、意外なところで実を結ぶということを覚えておいて頂ければと存じます。資格があると、その資格を持った人たちのコミュニティに入ることができるからです。資格を持った人たちのコミュニティは、輪が広がり、意外なところにビジネスのチャンスが転がっていることがあります。人間は健在意識と潜在意識を持っていますが、健在意識でわかっている部分というのはわずかなもので、実は自分の人生にとって大切なことは潜在意識が知っているといわれています。私自身、好奇心や直感に従ったときのほうが、頭であれこれ考えたときよりもうまくいくという経験をしてきました。かといって、あまり野生的直感に頼り切った生活をしてはいけません。時には、自分がやってみたくと思った資格を、気のおもむくままチャレンジして取得してみるのも、面白いのではないのでしょうか。皆さん 今からでも遅くはありません！興味がある資格にチャレンジしてみてください。

本日のロータリーソング

君が代 四つテスト

Today's Meeting

2023年11月7日(火)
クラブフォーラム

Next Week's Meeting

2023年11月21日(火)
新会員歓迎会
エクシブ白浜

出席報告 (第1435回)

会員数	出席免除	欠席者	出席率
29名	1名	9名	67.86%

ゲスト

上富田町長 奥田 誠様



幹事報告

メイクアップ

- 山本敦洋・高原 歩・杉山竜二・寺本 匡・中家正幸・片山祐弥
10/17 地区大会記念ゴルフ大会 関西空港ゴルフ倶楽部
- 山本佳弘 10/18 田辺東 RC

例会変更

- 和歌山北 RC 11/20 (月) →18:30~ ダイロイットホテル
和歌山 4F«和歌山アゼリア RCとの合同夜間例会»
11/27 (月) →休会
- 和歌山中 RC 11/24 (金) →休会
- 和歌山東南 RC 11/15 (水) →11/17 (金) 18:30~
ダイロイットホテル和歌山«和歌山中 RCとの合同例会»
11/22 (水) →休会
- 海南東 RC 11/13 (月) →16 (木) 19:00~
«海南 3 クラブ合同例会 (ボジョレーヌーボー試飲会)»
- 那智勝浦 RC 11/2・23 (木) →休会

配布

- 週報 1434・1435
- 国際ローター第 2640 地区 2023-2024 年度地区大会 チラシ

回覧

- 国際ローター第 2640・2650・2660・2680 地区ローターアクト
2023-2024 年度関西四地区情報交換会・交流会のご案内
- SUP 体験・海岸清掃及び BBQ 懇親会のご案内
- ハイライトよねやま 283
- ローターアクト運動会のご案内
- 2025-2026 年度ガバナー候補者選出について
- 第 35 回弁慶まつりへのご協力のお礼
- 「第 3 回田辺はまゆう RC・田辺東 RC 学童軟式野球大会」お礼状
- 田辺東 RC 創立 50 周年記念ゴルフ大会のご案内
- 田辺 RC 週報

お知らせ

- 10月31日(火)の例会は休会です。

議案報告

- 11月12日(日)地区大会の為、11月14日(火)は振替で休会といたします。

委員長報告

◎出席・親睦・交流委員会 委員長 菊池正紀



11月21日(火)の例会は新会員歓迎会です。
場所はエキシブ白浜です。皆さん是非ご出席下さい。

◎米山記念奨学会委員会

委員長 山本佳弘

10月は米山月間です。ご寄付がまだの方は是非よろしく願い申し上げます。



米山奨学生 楊建宇君 近況報告



皆様こんばんは。いつもご支援いただき、ありがとうございます。

近況報告する前に、いつもお世話になった中野様のご逝去を悼み、謹んで、ご冥福をお祈りいたします。

続いて、近況を報告いたします。

先週の水曜日に隣の田辺東 RC で卓話をしました。違った電車に乗ってしましまして、例会の開会時間に間に合えませんでした。なんとか卓話の発表ができました。山本さんも応援に来ていただき、ありがとうございます。また田辺東 RC の方からたくさん励ましの言葉をかけていただき、心から感謝いたします。

これからも研究に専念し、社会に還元できるような人間になるように頑張っていきたいと思います。

また、来月の地区大会に参加します。去年、用事があったため、地区大会に参加できませんでしたが、今回は少しでも奨学会へ恩返しの気持ちも含めて、学友のための募金活動を手伝いたいと思います。そして、自分が学友になると、この感謝の気持ちを覚えて、奨学会と後輩の奨学生に支える力にもなりたいと思います。



プログラム

「田辺はまゆうロータリークラブ報告会」

上富田町長 奥田 誠様



皆さん、こんばんは。上富田町長の奥田でございます。本日は、田辺はまゆうロータリークラブ様の例会に、お招きをいただき、誠にありがとうございます。

さて、私が上富田町民の皆様のご支援を賜り、2期目の町

政をお預かりして、早いもので、1年8か月が経過しました。

本日の上富田町の取組みについては、私が掲げたマニフェストをもとに、各事業の進捗状況等を報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。



こちらは新しい朝来小学校のプールの写真です。

以前のプールは、昭和53年に造られたもので、45年間の使用により、漏水などの不具

合も発生していたため、解体し、新しく建替えました。

昨年7月に着工し、今年の3月に完成、6月16日には、竣工式を行いました。敷地面積は、約1,260平方メートルあり、7レーンある25mプールの水深は、深いところで110cm、小プールの水深は50cmです。



こちらはプールの建替えに併せて、新たに設置した浄水設備です。

プールの水を、この浄水設備の活性炭により、ろ

過したうえで、滅菌処理をし、水質検査をクリアすることで、飲料水としても提供できるようになります。

また、この浄水設備は、持ち運びが出来るようになっていますので、他の小学校のプールに持って行って、活用することもできます。

朝来小学校の新しいプールは、25mプールと小プールを合わせると約400tの水を貯めることができます。

災害への対応として、夏場以外の期間も、水を貯めることにしています。



【南紀の台 パブリック地域のコミュニティセンターの建設事業について】

こちらの写真の、赤い線で囲った箇所が建築予定地で、今

年3月に、1,070平方メートルを取得しました。今年度は、建設工事設計監理を行い、来年度から建設工事に着手する計画です。

令和7年度からは、コミュニティセンターとして運営できる予定です。このコミュニティセンターは、地域住民の拠点として、幅広い世代の方々の利用は元より、災害時には、避難拠点所としての役割を担える施設として活用します。消防 防災 車両の収納スペースや、備蓄品の保管場所なども確保しています。

【岩田地区の町道 大坊 奈良線の道路改良について】

岩田 尾崎地区の国道311号から、旧、はまゆう支援学校付近の 高井田橋まで、約240mの区間において、道路改良を計画しています。この道路は、岩田小学校への通学路となっていますが、現状では歩道がなく、道路幅も狭いところでは2.8mしかありません。さらに、道路に並走するかたちで、大きな農業用水路が流れており、これに児童が転落する可能性があります。また、この道路沿いには、県立 南紀 はまゆう支援学校が位置しており、生徒の送迎バスが通行しています。これらの状況を踏まえ、通行の安全性を確保するため、車道を5mに拡幅し、また、通学路であるため2.5m程度の歩道を設けるよう計画します。今年度は測量 設計を実施し、早ければ、令和6年度から一部の区間で工事に着手する予定としています。

【生馬小学校裏の砂防・急傾斜 対策事業について】

生馬小学校の裏山は、土石流と急傾斜地 崩壊の土砂災害 特別 警戒 区域に指定されています。また、小学校の校舎やグラウンドなどは、土砂災害 警戒区域に指定されています。

このような状況を踏まえ、砂防事業として、砂防堰堤、床固工といった砂防 設備の整備を実施します。

また、急傾斜地 崩壊 対策事業として、擁壁工や排水工といった、施設の設置や、その他の防止工事などを実施します。これらの事業を実施し、生馬小学校の安心・安全を確保していきます。

【下鮎川 地区の町道 登尾 下附線 道路改良工事について】

写真の赤線の部分は、平成30年度から道路改良を実施しており、延長は162m、幅員は4mで計画しています。令和5年度に排水路 工事、舗装 工事をするので、成道寺周辺の改良工事は完了となります。

写真の黄色い線の部分ですが、成道寺周辺から田辺市方面は、未改良区間です。

この区間については、道路用地の協力が不可欠なことから、協力が得られる箇所の部分的な拡幅を考えています。

【葛原 地区の水道管 布設替え工事について】

上富田町の水道事業は、令和2年度に、今後50年を見据えた施設および管路の更新・耐震化 計画を策定しており、現在、その計画に沿って、事業を進めているところです。令和4年度から図に表示している、岡 葛原 地区の水道管の更新に着手しており、今年度までの2年間で整備する予定です。黄色で示している葛原 配水池から葛原 受水池までは、昨年度に完了しており、令和5年度では、緑色で示している葛原 受水池から上岡 大橋までの工事をすすめています。

また、令和6年度からは、工事を実施した区間の舗装工事も予定しています。

工事期間中におきましては、地域の方々と協議を行い、安全等にも十分配慮しながら工事を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

【上大中 クリーンセンターの解体、撤去について】

上大中 クリーンセンターは、令和3年3月に閉鎖し、令和4年度から解体、撤去 工事を進めてきました。

工事期間中は、ご迷惑をおかけしましたが、地元のみなさまのご理解とご協力により、速やかに実施することができました。工事車両が通行したことにより、痛んだ路面等につきましては、今年度内での修繕を予定しています。

【デマンド型 コミュニティバスについて】



今年の4月からコミュニティバスの運行を大幅に改正し、予約制の乗合バスとして「デマンド型 コミュニティバス」の運行を開始しました。

このデマンド型バスを利用するには、事前の登録と希望の時間や行き先を電話で予約する必要がありますが、現在、約360名の方に登録いただいています。ご自宅の近くから、気軽に病院や買い物への交通手段として、大変便利なバスとなっており、利用者からも良いお声をいただいています。

【水垢離 キャンプ場について】

昨年10月に市ノ瀬 ふれあい公園横に、水垢離 キャンプ場を開設しました。12区間の貸し出しサイトがあり、週末は、ほぼ予約でいっぱい状態です。朝日も夕日も、そして星空も綺麗だと好評です。県外からのキャンパーも多く、富田川で泳いだり、手長エビなどを採ったりしています。周辺のスーパーで食材を購入するなど、地域の活性化の一助になっています。

【水垢離 体験場について】

今年の4月に、稲葉根王子 跡 前に、水垢離 体験場を開設しました。かつて熊野参詣 時に、富田川で身を清めたとされる水垢離場。今後は、上富田町内の3王子跡とのツアーパッケージを組み、新たな人の流れを生み出していきます。また、潮垢離（しおごり）、湯垢離（ゆごり）と3つの垢離で連携をとり、インバウンドを対象に熊野を広くPRしていきます。

【新型コロナ ワクチン 接種について】

令和5年秋開始 接種は、9月20日から開始していません。対象は、12歳以上の初回 接種を受けられた方で、前回の接種から3ヵ月が経過している方です。上富田町文化会館での集団接種のほか、かかりつけの医療機関での個別接種を予定しています。対象の方には、8月下旬 頃から順次 案内を送付しています。

【帯状 疱疹ワクチン 接種費用 助成について】

帯状疱疹は、多くの方が子どもの時に感染する、水ぼうそうのウイルスが原因の病気です。水ぼうそうが治った後も、ウイルスは体内に潜伏し、過労やストレスなどによって、免疫力が低下したときに、ウイルスが再び、活性化して発症します。加齢と共に発症率が高くなり、50歳 以降の約3割が帯状疱疹になると言われています。対策として、上富田町では、ワクチン接種 費用の助成をしています。対象は、当該年度に50歳、55歳、60歳、65歳、70歳を迎える方です。助成 費用は、4,000円を上限として、1人1回分です。助成 方法など詳しくは、保健センターにお問い合わせください。

【町が実施している、子育て支援施策について】

まず、子ども医療費につきましては、通院にかかる無料化の対象範囲を「小学校 入学前までの子ども」としていましたが、令和元年4月から、中学校 卒業まで医療費が無料となるよう拡充しました。これには、国や県の補助金は無く、毎年、約2,800万円が必要となっていますが、子育てに係る、経済的な負担を軽減し、適切に医療機関を受診できるよう、子どもにやさしい、町づくりを進めています。

なお、令和8年度までに、無料化の対象を「18歳まで」に拡充する予定です。県内の市町村の状況ですが、30市町村中、19市町村が18歳まで無料化しています。残りの11市町村においても、中学校卒業までの医療費を無料化しています。繰返しになりますが、和歌山県から、市町村に対する補助金は、「小学校入学前まで」となっています。対象者を拡充する場合は、町単独での負担となりますが、子どもの健全な育成のため、支援の拡充を図っていきたくと考えています。



【上富田町 独自の子育て支援施策について】

今年度から、国が実施している「出産・子育て応援 給付金」に上乗せするかたちで、町独自の支援をしています。国の給付金は、妊娠届 時に5万円の給付と、出生した子ども1人につき、5万円が給付されています。上富田町では、この給付に対し、それぞれ2万5千円ずつを追加給付しています。この給付により、子育て支援サービス等の利用負担の軽減を図り、出生率の向上に繋げたいと考えています。

また、こちらも今年度からの事業で、子どもの任意の予防接種に対して費用を助成しています。おたふく風邪 ワクチンの接種費用の助成として、1歳児を対象に、2000円の自己負担により、町が委託契約を結んでいる医療機関でワクチンが接種できるようになっています。上富田町の総合計画では「子育てするなら かみとんだ」というスローガンを掲げています。今後も、子育て支援 施策を充実し、子どもが輝くまちづくりに向けて、進めていきます。

【町立なのはな保育所の民営子ども園への移行について】

町では、「なのはな保育所」と「はるかぜ保育所」の2つを運営していますが、様々な保育の課題を解決するため、来年の4月から町立なのはな保育所を民営化し、認定子ども園に移行することで進めています。

今年の4月には、有識者や関係 行政機関などの委員で構成される「運営法人 選定委員会」により、運営法人を公募の上で審査したところ、『社会 福祉法人 熊野会』が候補者として選定されました。

今後は、現在の保育所の良い部分は引き継ぐと共に、保護者の皆様の保育ニーズに、可能な限り応えていけるよう、町と運営法人が一体となって、より良い保育を実施していきますので、皆様のご協力をお願いします。

「なのはな保育所」は民営化に合わせて、保育所から認定子ども園に移行します。認定子ども園では、保育所と幼稚園の両方の機能を持ち、就学前の子どもに教育・保育等を総合的に、提供できる施設となります。また、保護者の就労状

況の変化によって、子どもの保育の必要性が無くなっても、引き続き、幼稚園部門に通うことができるようになりますので、一貫した、幼児 教育や保育を受けることができます。主なスケジュールとしましては、今後は随時、保護者会と運営法人と三者協議会を開催し、保育内容や認定子ども園の運営方法などについて、協議していきたくと考えています。9月1日には、運営法人である、熊野会と協定書を締結し、10月から、引き継ぎ保育なども実施し、スムーズに移行していきたくと考えています。そして、来年の4月からは、認定子ども園の「くまの森子ども園」として開園する予定です。

【上富田町 DX 推進計画について】

デジタル技術を活用した、事務の簡素化や効率化を図り、行政サービスを向上させ、町民の暮らしを便利にすることを目的として、令和4年11月に本計画を策定しました。住民 満足度の向上、業務効率の改善を柱として、各種取組項目を推進しています。

一例としまして、スマートフォンからオンライン申請ができる手続きを充実し、時間と場所に捕らわれることなく、手続きができる行政を目指します。

また、申請手続きのために、役場に来庁された方についても、住所や生年月日といった、本人確認のための情報を複数の申請用紙に、何度も記入していただくことがないような仕組み、「書かない窓口」というものがあります。この導入に向けた準備をすすめています。

この他、役場内の事務においても、ペーパーレス化をすすめる、コスト意識を持ちながら、業務改革に取り組みます。

【救馬谷 地区での企業用地 開発について】

生馬の救馬谷 地区において、民間企業による、企業誘致のための開発が行われています。今回は、約8万平方メートルの事業用 用地を開発するもので、令和4年7月に許可を得て、工事が開始されています。開発された用地に誘致される企業は未定ですが、関西地方 全体を対象に企業を探していく、方針を示されています。これらの開発により、新たな雇用の創出や人口増加が期待されています。また、開発エリアには長さが約400m、歩道を含む幅が10mの道路が出来ることが計画されており、これは、企業団地の入口まで続く予定です。この道路は整備後に、上富田町に譲渡される予定となっており、災害発生時に支援拠点となる、スポーツセンターへ続く、安全な道として活用したいと考えています。

関連しまして、町道 企業団地 本線の整備について、お話しします。上富田スポーツセンターは、南海トラフによる、地震が発生した際には、周辺地域の後方支援 拠点として

活用する計画です。企業団地から、スポーツセンターへ続く町道 企業団地 本線は、災害対策としても重要な道路ですが、傷んできている箇所があるため、今後、整備に向けて取り組む予定です。また、スポーツセンターを利用する、中高生の通行も多いことから、側溝に蓋をするなどの対策も盛り込みます。

【第26回 紀州 口熊野マラソンについて】

コロナ禍により、延期が続いていましたが、来年2月3日、4日に通常どおり開催することになりました。このマラソン大会は、県内外から多くのランナーに参加していただいております。地域の方々や関係者の皆様に、ボランティアとして支えていただくことで、成り立っています。今大会も、町が丸となって、おもてなしが出来るよう、皆様のご参加をお願いいたします。

【第28回 富田川 友遊フェスティバルについて】

こちらもコロナ禍により、4年ぶりの開催となり、8月26日に実施いたしました。昨年までは、生馬、岩田、市ノ瀬の3カ所の河川において、サプライズ花火を開催してきましたが、今年は通常通り開催し、最後のプログラムでは、彦五郎公園近くの河川敷から、盛大に花火の打上げも行いました。



最後に、私自身のマニフェストで、完成したもので、現在進行中のもの、今後の課題など、他の部門につきましても、今後どのような事業をするのかなど、職員と一緒に検討を進めています。

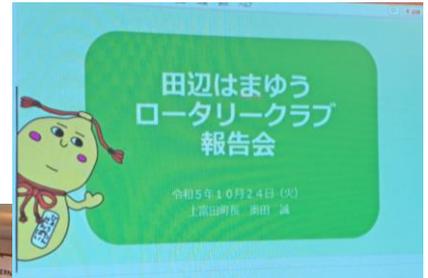
重要なことは、将来を見据えた、中期的・長期的な展望やビジョンを示し、施策を確実に実行することだと考えております。

また、平成から令和へと新しい時代に移り、5年目を迎えています。急速に進む少子高齢化や人口減少社会の到来、ICTやAIなどの技術革新の進展をはじめ、様々な課題への対応が求められているなか、住民一人一人の開拓精神とこれまで培ってきた力を結集し、ソサエティ5.0の活用やSDGsの達成に向けた、新しい時代を先取りする政策を住民と行政が協働で進め、心豊かに、安心して暮らせる「まちづくり」に対応することが必要です。

加えて、ウイズコロナ、ニューノーマルと言った、これまでとは違う観点での取り組みも必要になってまいります。上富田町は、令和3年度から10年後の将来像や町づくりの方向性を示す『第5次 上富田町 総合計画』および5年計画の4年目となる「第2次 上富田町まち・ひと・しごと創生 総合戦略」の基本理念に基づいて、『明るく豊かで元気なひとづくり、まちづくり』。そして、「未来を託す子ども

たちが輝くまちづくり」を目指して、新たなステージに歩みを進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたしまして、報告会 閉会の挨拶とさせていただきます。

皆さんには、長時間にわたり、ご清聴いただき、誠にありがとうございました。



二コニコ箱

山本敦洋 上富田町長 奥田様、本日は今後の上富田町の展望、お話し宜しくお申し上げます。

高原 歩 急に寒くなってきて、会社でも熱が出た方も増えてきています。皆様、気を付けて下さい。奥田様よろしくお祈りいたします。

辻 諒淳 中野博行会員の御逝去に対し哀悼の誠を捧げます。入会以来二十数年間、常に温かい御心遣いをいただきました。本当にありがとうございました。合掌。早退お詫びいたします。

山本康夫 奥田誠町長、本日宜しくお祈りします。楽しみにしておりました。

坂本恵子 **西嶋明美** **菊池正紀** **杉山竜二**
寺本 匡 **赤堀哲也** **大田忠博** **片山祐弥** (同文)
辻 真基 早退お詫び。

■ 第18代会長 中野博行様 ■

令和5年10月20日御逝去されました。享年79歳 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。当クラブには、1996年5月14日に入会され、2009-2010年度会長をつとめて頂きました。

